

平成25年度の原子力防災研修の実績

注) 平成25年度の研修において、平成26年3月1日までは独立行政法人
原子力安全基盤機構（JNES）の主催で実施。
3月1日以降は原子力規制庁主催で実施。

(1) 原子力防災基礎研修

【研修概要】 目的 原子力災害対応の基礎、原子力災害の特徴等の基礎知識を習得する。
対象者 原子力災害対策業務に初めて従事する行政、防災関係機関の職員。
レベル レベル1（基礎コース）
定員 80名
開催日程等 2日間コース（原子力発電所立地県及び隣接府県：24か所）

自治体名	会場	実施日	参加人員
北海道	北海道原子力防災センター	8月6日、7日	80名
青森県	青森県観光物産館アスパム	9月19日、20日	76名
宮城県	宮城県建設産業会館	10月17日、18日	59名
福島県	ホテルサンルートプラザ福島	9月12日、13日	58名
茨城県	茨城県原子力オフサイトセンター	11月12日、13日	50名
神奈川県	神奈川県横須賀オフサイトセンター	8月9日	63名
		9月9日	63名
		11月8日	29名
新潟県	新潟県柏崎刈羽原子力防災センター	10月24日、25日	58名
富山県	富山国際会議場 大手町フォーラム	9月5日、6日	37名
石川県	石川県志賀オフサイトセンター	9月2日、3日	56名
福井県	ニューサンピア敦賀	11月25日、26日	82名
岐阜県	岐阜県水産会館	1月27日、28日	77名
静岡県	静岡県原子力広報研修センター	10月28日、29日	81名
滋賀県	滋賀県農業教育情報センター	9月30日、10月1日	41名
京都府	京都府立舞鶴勤労者福祉会館	10月3日、4日	36名
大阪府	大阪府東大阪オフサイトセンター	11月5日	53名
	大阪府熊取オフサイトセンター	1月20日	58名
鳥取県	米子コンベンションセンター BiG SHIP	8月1日、2日	68名
島根県	島根県原子力防災センター	7月29日、30日	57名
岡山県	岡山県職員会館三光荘	9月3日	50名
山口県	山口県セミナーパーク	11月18日、19日	52名
愛媛県	松山市立子規記念博物館	8月22日、23日	77名
福岡県	福岡県吉塚合同庁舎	10月10日、11日	52名
佐賀県	佐賀県オフサイトセンター	8月29日、30日	69名
長崎県	JA長崎せいひ興善町ビル	7月25日、26日	43名
鹿児島県	サンプラザ天文館	8月19日、20日	118名

(2) 災害対策要員研修及び(3) 本部図上演習(発電用原子炉対象)

【研修概要】	目的	自治体職員、実動機関等の災害対策要員として原子力災害対応業務能力を習得する。また、災害対策本部要員として必要となる運用知識・能力又は専門知識・能力を習得する。
	対象者	原子力災害対策業務に従事する行政、防災関係機関の職員で原子力防災基礎研修を受講した者、又は原子力防災について同等の基礎的知識のある者。
	レベル	レベル2及び3(専門コース)
	定員	100名
	開催日程等	災害対策要員研修は2日間、本部図上演習は1日 (原則連続3日間で実施。原子力発電所立地道県:13か所)

自治体名	会場	実施日	参加人員
北海道	北海道原子力防災センター	9月17日(火)	95名
		18日(水)	
		19日(木)	
青森県	東通村防災センター	2月3日(月)	83名
		4日(火)	
宮城県	宮城県暫定原子力防災対策センター	11月11日(月)	43名
		12日(火)	
		13日(水)	
茨城県	茨城県原子力オフサイトセンター	12月16日(月)	69名
		17日(火)	
		18日(水)	
新潟県	新潟県柏崎刈羽原子力防災センター	11月18日(月)	44名
		19日(火)	
		1月28日(火)	69名
石川県	石川県志賀オフサイトセンター	10月17日(木)	63名
		18日(金)	
		31日(木)	
福井県	福井県美浜原子力防災センター	1月20日(月)	237名
		21日(火)	
		22日(水)	
静岡県	静岡県浜岡原子力防災センター	11月25日(月)	81名
		26日(火)	
		27日(水)	
島根県	島根県原子力防災センター	8月28日(水)	84名
		29日(木)	
		30日(金)	
愛媛県	愛媛県オフサイトセンター	9月25日(水)	130名
		26日(木)	
		27日(金)	
佐賀県	佐賀県オフサイトセンター	10月23日(水)	48名
		24日(木)	
		25日(金)	
鹿児島県	サンブラザ天文館	8月24日(土)	74名

(2) 災害対策要員研修及び(3) 本部図上演習(核燃料加工施設等対象)

【研修概要】	<p>目的 自治体職員、実動機関等の災害対策要員として原子力災害対応業務能力を習得する。また、災害対策本部要員として必要となる運用知識・能力又は専門知識・能力を習得する。</p> <p>対象者 原子力災害対策業務に従事する行政、防災関係機関の職員で原子力防災基礎研修を受講した者、又は原子力防災について同等の基礎的知識のある者。</p> <p>レベル レベル2及び3(専門コース)</p> <p>定員 70名</p> <p>開催日程等 災害対策要員研修は、講義及び演習・実習により1日間とする。本部図上演習(1日間)は災害対策要員研修に引続き実施するものとする。なお、上斎原オフサイトセンター等は、1日間で災害対策要員研修及び本部図上演習を実施する。</p>
--------	---

自治体名	会場	実施日	参加人員
神奈川県 ^{※1}	神奈川県横須賀オフサイトセンター	1月9日(木)	40名
神奈川県 ^{※2}	神奈川県横須賀オフサイトセンター	1月23日(木)	61名
		24日(金)	
大阪府 ^{※2}	大阪府熊取オフサイトセンター	2月5日(水)	94名
		6日(木)	
岡山県 ^{※1}	上斎原オフサイトセンター	10月4日(金)	70名

※1 1日で災害対策要員研修及び本部図上演習を実施。

※2 2日間の開催とし、1日目：災害対策要員研修、2日目：本部図上演習を実施。

(3) 住民防護活動要員専門研修

【研修概要】	目的 住民防護活動を行う実動機関要員（消防関係、警察関係、海上保安庁、自衛隊）が、原子力災害時に住民防護活動を行うにあたり必要となる実践的な知識・能力を習得することを目的として本研修を実施する。 対象者 基礎研修が修了あるいは同等の能力を有し、原子力災害時に住民防護活動を行う実動機関の職員 レベル レベル3（専門コース） 定員 40名 開催日程等 1日間コース、各原子力発電所立地道府県で1日のスケジュールの研修を連続して2回開催（原子力発電所立地道県：13か所）
--------	--

自治体名	会場	実施日	参加人員
北海道	北海道原子力防災センター	11月7日（木）	15名
茨城県	茨城県原子力オフサイトセンター	1月23日（木）	18名
神奈川県	横須賀オフサイトセンター	11月21日（木）	29名
		22日（金）	14名
新潟県	新潟県柏崎刈羽原子力防災センター	12月12日（木）	17名
		13日（金）	9名
石川県	石川県志賀オフサイトセンター	11月29日（金）	9名
福井県	ニューサンピア敦賀	1月9日（木）	13名
		10日（金）	8名
岐阜県	岐阜県水産会館	2月17日（月）	42名
静岡県	静岡県原子力広報研修センター	12月19日（木）	29名
		20日（金）	11名
大阪府	大阪熊取オフサイトセンター	1月30日（木）	15名
		31日（金）	8名
島根県	島根県原子力防災センター	2月13日（木）	9名
		14日（金）	5名
岡山県	上齋原オフサイトセンター	2月25日（火）	7名
愛媛県	愛媛県オフサイトセンター	12月6日（金）	44名
		7日（土）	24名
佐賀県	佐賀県オフサイトセンター	11月14日（木）	7名
		15日（金）	6名
鹿児島県	サンプラザ天文館	2月20日（木）	22名
		21日（金）	29名

(4) 訓練企画立案専門研修

- 【研修概要】 目的 原子力災害を対象とした訓練・研修を企画立案する担当者として、必要となる運用知識・能力及び専門知識・能力を習得する。
- 対象者 防災訓練・研修の企画立案を担当する自治体職員等。
- レベル レベル3（専門コース）
- 定員 20名
- 開催日程等 3日間コース（東京都で2回実施）

会場		実施日	参加人員
東京都	虎ノ門タワーズオフィス	2月12日（水）	19名
		13日（木）	
		14日（金）	
東京都	虎ノ門タワーズオフィス	3月5日（水）	18名
		6日（木）	
		7日（金）	

(5) 核燃料輸送講習会

【研修概要】	目的	核燃料輸送事故に係る防災業務関係者を対象に、核燃料輸送に係る安全性と事故・防災対策についての講習会を開催し、核燃料輸送事故対策の実効性向上に資することを目的とする。
	対象者	全国47都道府県の防災業務関係者（公務員、警察機関職員、消防機関職員等。）
	レベル	－
	定員	80名
	開催日程等	講義と実習・実演を実施（1日間コース） （大阪会場1回、神奈川会場2回の計3回開催）

地区名	会場	実施日	参加人員
大阪地区	チサンホテル新大阪	9月27日（金）	73名
神奈川地区	横浜ワールドポーターズ	10月18日（金）	71名
神奈川地区	横浜ワールドポーターズ	11月15日（金）	79名